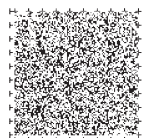


令和元年度
ふくおか
共助社会づくり
表彰

下の模様は音声コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



受賞取組・団体一覧 (4件21団体)

依存症の予防啓発と患者や家族への回復支援

ページ
3

特定非営利活動法人依存症から市民を守る会 /
医療法人コミュニテ風と虹のぞえ総合心療病院 / 久留米市保健所

がん治療中の患者をサポートできる美容師の養成

ページ
4

NPO法人ウィッグリング・ジャパン / 株式会社ダリア /
株式会社タカラ薬局

多世代ふれあい、次世代を育成する 「いとしまこども食堂～ほっこり～」

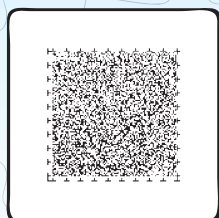
ページ
5

いとしま手伝い隊 / 糸島市立前原東中学校やるキッズ /
大法寺仏教婦人会 / 糸島市更生保護女性会 / 九州大学BBS会 /
九州大学iTOP / 筑紫女学園大学BBS会 / 福岡市BBS会 /
一般財団法人九電みらい財団 / 富士食品株式会社 /
ブルーベリーガーデン伊都 / 糸島市NPO・ボランティアセンター

中高生を対象とした無料学習室「学術の森」

ページ
6

一般社団法人学術の森 /
ふくおかフリースクールフレンドシップ協議会 /
合同会社HLサポート



はじめに

少子・高齢化の進展や人々の価値観の多様化に伴い、NPO・ボランティアは、福祉や子育て支援、環境保全など、さまざまな分野に活動の幅を広げ、地域課題を解決するサービスの担い手として大いに期待されています。

こうした中、福岡県では、NPO・ボランティアや企業、行政などが知恵や力を出し合い、共に支え合う「共助社会づくり」を進めています。

平成20年度から実施している「ふくおか共助社会づくり表彰」は、NPO・ボランティアと企業、行政などによる優れた他の模範となる協働の取り組みを表彰するものです。この表彰において受賞された取り組みは、県民の皆さんに広く紹介しています。

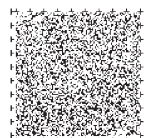
有識者による選考の結果、12回目となる今年度は4件の取り組みを表彰する運びとなりました。

依存症対策や、がん患者の心のケア、こども食堂での次世代育成、中高生を対象とした学習支援といった取り組みに対し、NPO・ボランティアと企業、行政などが協働して、それぞれの強みを生かしながら活動を行っており、いずれも着実に成果を上げています。

受賞された団体の活躍の場がさらに広がるとともに、この表彰をきっかけとして、NPO・ボランティアと多様な主体による協働がますます活発になり、これからの本県の共助社会づくりに寄与することを大いに期待します。

令和2年2月

福岡県知事 小川 洋



依存症の予防啓発と患者や家族への回復支援

現在、ギャンブル、アルコール、薬物、パチンコ、ゲーム、インターネット等、様々な依存症を抱えている人が多くいる。また、依存症患者本人だけでなく、その家族も苦しみ、社会問題となっている。依存症患者は自身が病気である認識がないか、認めたくないことが多く、単に病院を紹介するだけでは、病院へ行くことへの抵抗感から、支援に繋がらないケースがある。

そこで、NPO、病院、行政が協働し、依存症患者とその家族への支援や市民への依存症予防啓発を行っている。

月2回の相談会・学習会では、特定の依存症に限らず、様々な種類の依存症に関する相談を受け付けている。また、依存症経験者やその家族、専門知識を持つ医師が対応することで、当事者・家族が悩みを打ち明けやすい環境を整えている。

多くの依存症患者やその家族の不安を和らげるとともに、相談者の状況に応じて、医療機関や各症状に特化した依存症の自助グループなど、次の支援先へ繋げており、依存症回復に向けた支援の第一歩となっている。



依存症相談会



依存症学習会



飲酒運転撲滅ウォーキング

団体名

[NPO] 特定非営利活動法人依存症から市民を守る会

相談会・学習会の実施、予防啓発活動の実施

[病院] 医療法人コミュニテ風と虹のぞえ総合心療病院

依存症患者への相談会等案内、相談会等への講師派遣

[行政] 久留米市保健所

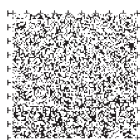
依存症相談者への相談会等の案内、予防啓発活動の実施、相談会等への参加



依存症になるといろいろな問題を起こしてしまいます。その為本人及び家族も大変苦しみます。その苦しみを緩和するために【依存症経験者、その家族、病院スタッフ、司法書士、保健所スタッフ】が一丸となり相談を受けています。

特定非営利活動法人
依存症から市民を守る会
理事長

石井 清さん



お問
い
合
せ
先

特定非営利活動法人依存症から市民を守る会

〒830-0022 久留米市城南町12番地22 303ビル2階

TEL : 080-6405-7880

URL : <https://izonsyokurume.jimdofree.com/>

がん治療中の患者をサポートできる美容師の養成

がん患者の中には抗がん剤の副作用での脱毛など、外見の変化の悩みから闘病への意欲や自信を失くしてしまう人が多くいるが、そういった外見の悩みを相談できる場所は少ないのが現状。

そこで、ウィッグのレンタルを通じて患者と長年接してきたNPOと、美容室とのネットワークを持つ総合美容商社、がん治療の薬の知識を持つ薬局の協働により、がん患者に寄り添ったサービスを提供できる美容師を養成するための講座を全国で実施している。

がんや薬に関する基礎知識やがん患者に対するコミュニケーションマナーなど、それぞれの専門家による講義のほか、実習型のワークショップも取り入れることで、実践的なスキルアップにつながる講座で、がん患者が安心して相談できる居場所づくりにつながっている。

講座修了者の在籍する美容室では、がん患者の希望に応じて、ウィッグのカットや脱毛時のサポート、自毛、再生毛のケアなどを行うほか、NPOが全国から寄附を受けたウィッグを安価に提供することで、がん患者の外見ケアのサポートに寄与している。



がんや抗がん剤の基礎知識、コミュニケーションマナーを学び認定証を受け取りました



お客様(患者様)とのコミュニケーションマナーを実践的に学ぶためのロールプレイ講習



薬剤師から抗がん剤とがん治療中の薬物の副作用などについての基礎知識を受講する様子

団体名

[NPO] NPO法人ウィッグリング・ジャパン

養成講座の企画・運営、講師派遣

[企業] 株式会社ダリア

養成講座の広報、ウィッグカットや自毛、再生毛ケアなどの指導

株式会社タカラ薬局

養成講座の企画、講師派遣



がん治療中の脱毛をはじめとする外見に対する不安をなくし、生活上のサポート、心のケアを充実させたいと思っています。がん患者が前向きに治療に取り組めるよう異業種で協働し、共助し合う社会を創っていきましょう。

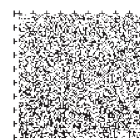
NPO法人
ウィッグリング・ジャパン
代表理事
上田 あい子さん



お問い合わせ先

NPO法人ウィッグリング・ジャパン

〒810-0001 福岡市中央区天神2-2-13-3F
TEL : 092-725-6623
URL : <http://wig-ring.info/>



多世代ふれあい、次世代を育成する 「いとしまこども食堂～ほっこり～」

糸島市において、貧困、孤食、孤立、引きこもりなどの解消や、こども達の精神的な自律と物事を一人でできる自立を支援し、次世代育成と多世代ふれあいを目的とした、こども食堂の取組みを行っている。

地域ボランティア団体、企業、大学生、中学生といった多様な主体が、毎月1回のこども食堂の企画段階から参画し、アイデアを出し合いながら実施内容を決めるとともに、それぞれの強みを生かした運営を行っている。

食事の提供にとどまらず、大学生による学習支援や、様々な団体の協力による多彩なイベント(折り紙教室、科学実験、手品、そば打ちなど)を実施し、こども達の可能性を広げる機会を提供している。こどもから高齢者までの幅広い世代、また、障がいのある方、外国人の方など多様な人々が集い、生涯学習や異文化交流の場となっている。

中学生にとっては、こども食堂の運営に携わることで、多世代から様々なアドバイスを受け、調理の仕方や人との関わり方等を学び、将来的な自立に向けた成長の場となっている。



ごはんをふっくら炊いておにぎりをつくります



地域のお菓子づくり名人による、お菓子教室



大学生による学習支援

団体名

[NPO] いとしま手伝い隊

こども食堂の企画・運営(全体調整)

[団体] 糸島市立前原東中学校やるキッズ、大法寺仏教婦人会、糸島市更生保護女性会、九州大学BBS会、九州大学iTOP、筑紫女学園大学BBS会、福岡市BBS会

こども食堂の企画・運営(調理、接客、学習支援、イベント実施)、食品の提供

一般財団法人九電みらい財団

資金助成、調理器具貸与、イベント講師紹介

[企業] 富士食品株式会社、ブルーベリーガーデン伊都

食品の提供

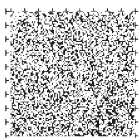
[行政] 糸島市NPO・ボランティアセンター

ボランティア団体紹介



私達は、参加者にとっても、メンバーにとっても、みんなで過ごす時間が「幸せな時間であってほしい」という思いがあります。参加者のみんなが役割を持つことで、個々の居場所づくりに繋がるよう取り組んでいます。

いとしま手伝い隊
代表
笹渕 隆広さん



お問
い合
わせ先

いとしま手伝い隊

〒819-1105 糸島市潤1-19-14

TEL : 090-7385-4779

URL : <https://www.facebook.com/itoshimakodomosyokudou/>

中 高生を対象とした無料学習室「学術の森」

近年、多くの生徒が学校外の塾や家庭教師等で学習しており、経済格差による学習格差が生じている。特に都市部では、図書館等で学習できるスペースも限られており、経済的事情等がある生徒にとって、自宅以外で学習できる環境が少ない。

そこで、NPOが中心となり、福岡市天神において中高生を対象とした無料学習室を運営している（日祝日を除く10時～21時）。学習室では、施設だけでなく、参考書等を無料で利用できるほか、常駐する講師が生徒の質問に対応している。

約20社の企業の協賛により無料での利用を実現することで、経済状況等に関係なく中高生を受け入れ、進学を希望する多くの中高生に学習の機会を提供している。また、不登校支援団体や母子家庭支援団体を通して、無料学習室の情報を周知し、課題を抱える生徒の利用につなげている。

1日平均約30名が利用し、これまでに利用したことのある中高生は2,500名を超える。

2018年には、取組みに賛同する企業によって大野城校が開校しており、今後も他地域での開校を目指している。



【学習風景】生徒たちの夏休み期間！中学生や高校生が自主的に学習に来ています



【指導風景】先生へ質問している様子
教材貸出・プリント作成のサポートもあります



【目標カード】利用生徒が、それぞれの目標を立てて、学習に向かっています

団体名

【NPO】一般社団法人学術の森

場所、講師、その他環境の提供

【団体】ふくおかフリースクールフレンドシップ協議会

不登校生や経済的に困難な家庭の子どもの紹介

【企業】合同会社HLサポート

場所の提供、資金支援、広報紙作成



「学術の森」では、様々な環境の生徒さんが利用しています。進路相談も多く希望の高校や大学へ進学していく姿を見ると嬉しく思います。もっと多くの生徒さんが利用できるよう、この教室を多く展開したいと思います。

一般社団法人
学術の森
理事

中村 信二さん



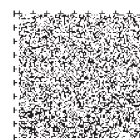
お問い合わせ先

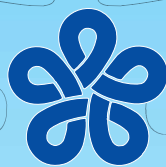
一般社団法人学術の森

〒810-0001 福岡市中央区天神3-16-24 ハーツ天神ビル6F

TEL：092-731-7337

URL： <http://gakumori.jp/wp/>





福岡県

お問い合わせ / アクセス

福岡県NPO・ボランティアセンター

住 所 〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町13番50号 福岡県吉塚合同庁舎 5F

連 絡 先 TEL 092-631-4411 FAX 092-631-4413
Mail nvc@pref.fukuoka.lg.jp

開館時間 月曜日～金曜日 9:00-20:00 / 日曜日及び祝日 9:00-17:00

休 館 日 土曜日・年末年始(12/29-1/3)
※祝日が土曜日に当たる場合も休館いたします。

アクセス  JR「吉塚」駅より徒歩約3分
 西鉄バス「吉塚駅前」バス停より徒歩約3分
 福岡市営地下鉄「馬出九大病院前」より徒歩約10分

ホームページ <https://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/>

福岡県 NPO  SEARCH

